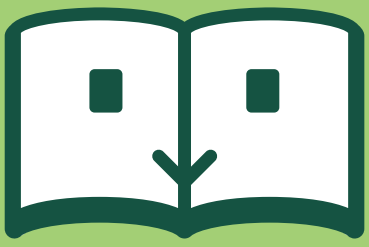
「本が読める」だけじゃない！



読書館（どくしょかん）

定額制 読書支援サービス

約17,000冊の良書がいつでもどこでも返却待ち無しで読み放題！

参加型サイト機能搭載

自作コンテンツ（文集・オリジナル図鑑・記録集など）を掲載可能！

新感覚の視覚的本探し『ワードサーフィン®』

キーワードをタップするだけで思いもよらぬ本と出会える楽しみが！

株式会社 エスペラントシステム

はじめに

～私どもの読書支援活動～

コロナ禍がきっかけ

私どもはコロナ禍における感染症拡大防止のため、臨時休校および外出自粛とならざるを得なかった子どもや大人たちに、書籍を手に持ってもらう手段のひとつとして、銀の鈴社のご協力で電子書籍コンテンツ約500冊を無料配信※しました。すぐに著者のみなさまの許諾も得られたために、早期実現することが可能となりました。（※期間限定配信）

図書館も利用不可だったこともあり、この活動は反響が大きく、全国紙をはじめとする著名メディアにも多数取り上げられ、中でもNHK総合テレビジョンのニュース番組では編集室から5分間も生中継されるほどでした。

想定外の教育関係者からの要望

利用者は、保護者さんや子ども本人が多いだろうと想定していましたが、教育系新聞社や教育系情報サイトからの流入も多く、教育関係者の方々からの関心も高かったようです。「オンライン教材として利用してもよいか?」「この無料期間が終了したらどのように利用できるのか?」というような問い合わせも多数いただきました。

読書館のスタート

正式なサービスとして展開するにあたり、教育に携わっている現場の方々にもヒアリングを進めさせていただくとともに、「子どもたちに本に親しんでもらいたい」という著者達の思いを、教育に携わっている方々と一緒にお届けできれば幸いです。

読書館とは

“参加型”の電子書籍サービス

読書館は、子どもたちが読書習慣を身につける一助になることを目指して開発された、電子書籍による定額制クラウドサービスです。学校教育に携わるスタッフが選書した約17,000冊が、『いつでも、どこでも、読み放題』という新しい読書環境を提供するサービスですが、本を読むだけに留まらず自作コンテンツや地域の書籍等の掲載、特集ページ作成、ポップによる装飾、感想文の執筆＆掲載など、利用者による“参加型”の電子書籍サービスでもあります。

自作コンテンツの配信

電子書籍系サブスクサービスにおいて貴重な参加型サイトの機能を持つ読書館は、自作オリジナル作品をプロの作品である標準掲載コンテンツと同様に掲載することができ、児童生徒や教員、教育委員会で制作したコンテンツを電子書籍として公開・配信することも可能ですので、創作意欲の向上や生徒同士の感性の刺激や成長といった面にも期待が持てるものと考えています。

様々な可能性

その他にも、参加型サイトとして先生方に活用いただくことでICT授業に役立つことはもちろん、コンテンツをデータ化して掲載・配信することで、これまで煩雑だった教員の業務負担軽減にもお役立ていただけます。

実際の読書館サイトのトライアル版もご用意しております。無償でご利用いただけますので、ぜひ読書館の魅力をご体感ください。

◆ サイトイメージ

幅広い端末に対応しています	iOS（iPad、iPhone）／Android（タブレット、スマホ）／Windows PC ／ Mac ／ ChromeBook

GIGAスクール端末に対応！

◆ 参加型サイトの主な機能

読むだけではなく、創造性を育む機能。

感　想　文

感想文の
記入・公開・下書き

P　O　P

児童・生徒が作成した
POPの掲載

オリジナル作品

自作コンテンツの配信

例）・文集　・オリジナル図鑑
・部活動のレポート記事
・遠足の紀行　　など

特　　集

簡単操作で
特集ページの作成
⇒ 本のレコメンド

学校別のサイトを作成することもできます！

読書館（どくしょかん）の無償トライアル（体験版）はこちらから！▶

新たな時代の教育にぴったりな読書館の魅力！

17,000冊以上を超える良書が
読み放題

全生徒（児童）および学校関係者に読み放題の環境を提供。色々なジャンルの本に接する機会が増えることで興味の幅が拡がります。
【選書監修】株式会社 銀の鈴社

創造性を育み意欲をかき立てる
充実の参加型機能

児童・生徒・教員のオリジナル作品の掲載、特集ページの作成、おすすめ選書、POPの作成、感想文の書き込み等、『参加型サイト』としての機能を強化しました。

クラスの全員が
同時に同じ本を閲覧可能

電子図書館サービスとは異なり、返却待ちや同時閲覧人数の制限がないので、授業や朝読書にも活用できます。（※契約アカウント数の範囲内）

ICTを活用した
オンライン教材としても利用可能

感想（メモ）の共有も可能なので、オンライン授業の可能性が拡がります。また、紙の資料づくりの煩雑さから解放され、ペーパーレス化でコストダウンも図れます。

カンタン操作で
バツグンの使いやすさ

読みたい本が探しやすい！ スライド（クリック）するだけでページがめくれて読みやすさ抜群。検索や付せん機能もあるので、快適な読書をサポートします。

あれって何だっけ？
いつでもどこでも読みたい本が読める

イメージは「夜でもやってる自分専用のライブラリ」。場所や時間を選ばないので、朝読書でも帰宅後でも読書習慣の形成につながります。
（※ネット環境と端末が必要です）

読書館（どくしょかん）は、「子どもたちに読書に親しんでもらうこと」、「子どもたちに良質な学びが提供されること」を願っています。

読書館（どくしょかん） Q&A

Q1 良書ってどんな本？

A1 約17,000タイトルを、公序良俗や青少年の教育向けに、学校教育に長年携わってきたスタッフが中心となって選書しました。著名文豪作品も網羅しています。
【選書監修】株式会社 銀の鈴社

Q2 どのような場面で使えるの？

A2 朝読書や国語の時間、休み時間はもちろんですが、オリジナルコンテンツや各自治体の郷土資料などを掲載することで、各科目の授業や総合学習など、幅広く活用していただくことが可能です。

Q3 17,000タイトルもあって迷っちゃうけど・・・？

A3 対象年齢・ジャンルによって分類しています。オススメや特集を学校や自治体単位で編集することが可能です（例：「夏休みオススメ読書」など）。小学校低学年の児童もお気に入りの絵本に辿り着きやすいようになっています。

Q4 インターネットを使うけどセキュリティーは大丈夫なの？

A4 本システムの運営会社である株式会社エスペラントシステムは、ISO/IEC27001（ISMS）やプライバシーマークに関する認証取得をしているため、安心・安全・快適にご利用いただけます。

まだまだあります！　読書館がオススメな理由

- 会員制で**部外者の閲覧は無し**。（全生徒・児童および学校関係者のみ利用可能）
- **学校別サイト**の**独自設定が可能**。（特集やPOP、感想文の掲載も可能）
- 作家にメッセージが送れて、**作家から返事が届く**かも？（全てではありません）
- **著者のオンライン授業参加や出張授業**も可能。Option
- 編集者による、**作文・感想文の添削指導**も可能。Option

洋書も読めます!!

図書館とは異なり「本の貸出中」、「同時閲覧人数の制限」などはありません。

読書館の活用事例 ①

オリジナル図鑑の執筆／編集／制作
～ 読書 x 創造的な学び x 協働的学習 ～
授業における読書館の利活用について【大多喜町立大多喜小学校】

大多喜城を望むモダンな校舎を有する大多喜町立大多喜小学校では、授業で作成したオリジナルの図鑑『食べ物のひみつ教えます』を読書館に掲載しました。

図鑑の内容は、「身近な食品はどのように食材への工夫をしておなじみの食品となるのか、意外な原料などの発見を通して食への興味や工夫することの素晴らしさ、人々の知恵を知る」ことができる内容となっています。

児童が作成した図鑑を紙で印刷して配布する従来の方法ではなく、スキャンし電子書籍化することで、完成した図鑑を一斉に供給することが可能になりました。

また、紙を使用する場合と比べて教員の負担を軽減し、資源の節約にもつながりました。

詳細は
こちらから！▶

題名 すがたをかえるじゃがいも
作者
じゃがいもの、主なさん地は北海道です。じゃがいもはあげたり、むしたり、ゆでたり、じゃがものいろんなすがたのかえ方をしょうかいします。
まず、じゃがバターのすがたのかえ方をしょうかいします。じゃがバターはそのままの形でおいしくするくふうがあります。かねつさせて、バターを上だのせるとじゃがバターになります。じゃがバターはすうクのおいしいじゃがいもの上に、バターとしょうゆに味がついたものです。
-5-
食べ物のひみつ教えます
令和四年度
二年生作

読書館の活用事例 ②

国語の授業でも大活躍

読書館の中からピックアップした数篇の詩を生徒たちに同時に読ませ、各自好きな詩を3つ選出してもらい理由を発表し合う。最終的に学級全体で意見交換を繰り返し「一番良かった詩」を決めると同時に「心に響く詩」とはどのようなものか考察しました。

読書館を通じてタブレットを活用したICT形式での授業を行うことで、煩雑な資料づくりや集計作業に費やしていた時間と労力を、児童たちとの対話やより深い考察などに充てることが出来たので、実践教育の可能性の拡がりを感じました。また生徒の反応も上々で、「しおりやマーカー機能が便利だった」「感想を書き込めるので他の人がどのように考えているか分かった」などの感想が寄せられました。

読書館の活用事例 ③

課外活動、遠足、修学旅行でも大活躍 ～簡単に共有～

小学校3年生の生徒たちが「街歩き探検」を実施した際に、従来は生徒ごとに調べた店舗、神社仏閣、観光施設などを教室の後ろや廊下に掲示していました。

しかし、読書館に「掲載」することで、掲示をする手間が省けたと同時に他のクラスだけでなく、他学年にも読んでもらえる機会になったことが生徒たちには大きな刺激になっているようです。来年も実施する授業なので、読書館にアーカイブされている生徒たちの作品を事前学習の資料として活用することで、生徒たちのやる気を引き出すポイントにもなりそうです。

読書館の活用事例 ④

運動会、文化祭、合唱コンクールでも大活躍

運動会のプログラムだけでなく、各競技の記録や結果を読書館に掲載することで、細かな部分では色々と変更や打ち合わせは必要ではあるが、新任の先生との情報共有に関しては準備に関する部分や内容を逐一確認することなく、共有しながらスムーズに当日を迎えられた。

生徒たちも「過去の先輩たちの記録を更新したい！」と、具体的な目標が常に提示されているので、練習や本番に臨む姿勢が少しずつ変わってきている気がする。

読書館の活用事例 ⑤

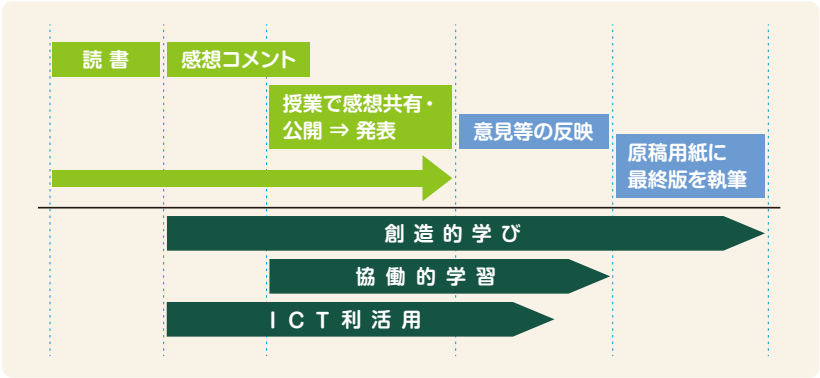
課題図書 → 新しい読書感想文執筆フロー

課題図書を読んでからの感想文で読書館を利用しています。この活動自体が以下の図のような効果があると考えておりますが、読書館を利用したことでの驚いたことを紹介させていただきます。

感想文を書くという内容の授業では、普段なかなか筆が走らない生徒が授業時間中にずっと集中して熱心に取り組んでくれたことです。

紙とタブレットで取り組む姿勢が異なる理由が「文字を書くのが苦手」や「漢字がわからない」のかは不明ですが、積極的に意見交換をすることで協働的学習を推進してくれる空気を生み出してくれました。

読書館が創造的な学び、そして協働的学習のサポートになっています。



【家庭と学校を結ぶ本のネットワーク】

茨城大学 教育学部　鈴木 一史 教授

本は文化の基盤です。町には図書館があり、学校には図書室があります。「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定されたり、学習指導要領では読書指導について明記されたり、デジタルデバイス全盛の昨今は、読書の重要性はますます高まっています。

しかし、図書館や図書室、個々の先生方が個別に取り組むだけではなかなか子どもたちのところまで届きません。そこで大切なのは、本を結ぶネットワークです。

「読書館」はこのネットワークの一つの形です。本を通して学校の学習と家での読書とを結び、さらにそれぞれが有機的に関連することで、子どもたち同士の相互ネットワークにも寄与します。

それを可能にしているのは、この「読書館」が創造性を持つからです。読書とは、受容的側面が強い行為ですが、この読書経験を創造的な発信に変化させることで、相互交流が可能になります。

子どもたちが手に取れる本は、数が多ければいいというものではなく、玉石混交では困ります。この「読書館」が良書の集積として、子どもたちにとって心の栄養になることを期待します。

読書館の使い方

❶ ログインIDとパスワードを入力します。

❷「ログイン」ボタンをクリックします。

❸ 読書館にログインできました。

❹ 読みたい本をクリックします。

❺「読む」ボタンをクリックします。

❻ 本が開きます。

- 気になるところに**マーカーを引いたり、メモを残す**こともできます。
- **「しおり」を使えば、**開きたいページを**カンタンに開けます。**
- **POPを作って掲載する**こともできます。
- **感想文などを書き込む**こともできます。

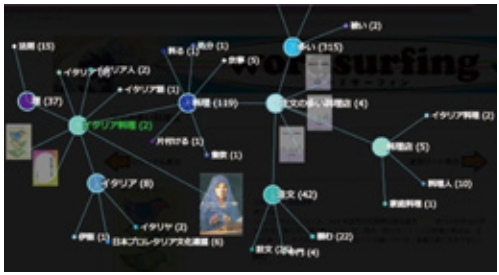
新感覚の視覚的本探し『ワードサーフィン®』

～キーワードをタップするだけで思いもよらぬ本と出会える場～

「17,000タイトル以上も存在していると、本を選ぶのに迷ってしまう・・・」そのような声からデジタル検索のメリットを最大限に活かしたサービスを独自開発し、特許を取得しました。

一般的な検索機能はもちろん使用可能ですが、ワードサーフィン®機能を利用することで、入力した「単語・文章」から「関連・類似」するキーワードを導き出し、本との新しい出会いを提供できます。

図のように類義語が表示され、入力した言葉から思いもよらない書籍との出会いを実現。まるで書店や図書館で本を探しているような感覚を擬似体験できます。



※特許取得済（特許番号 特許第6596302号）
※ワードサーフィン®は株式会社エスペラントシステムの登録商標です。

詳細は
こちらから！▶

電子図書館との違い・・・

読書館（どくしょかん）

- 返却なし
- クラスで同書籍を同時に読める
- 児童生徒向けに選書
- 多様性 & 良書
- 人口の少ない地域にも公平な読書機会を
- 包括的な読書活動

読書館（どくしょかん）は、お1人様あたりペットボトル飲料約1本分の月額使用料で充実の

電子図書館

- 14日間返却待ち
- 1冊は一人が独占
- 公共図書館は一般向け
- 人気作を考慮（貸出回転数）
- 地域予算なりに蔵書数が比例
- 読書活動 = 読むこと

機能が使い放題！（※1,000人規模のご契約の場合）　詳細はお気軽にお問い合わせください。

エスペラントシステムとは

株式会社エスペラントシステムは、1979年より、銀行やクレジット会社のシステム開発やサーバー構築・運用など、主にコンピュータシステムの設計・システム開発を行っているIT企業です。

電子書籍関連事業には2010年から取り組み、デジタルコンテンツ配信や閲覧、管理、クラウド等の技術全般のノウハウを豊富に持っています。

そのバックグラウンドを応用して、子どもたちに読書習慣を身につけてもらうための読書支援サービス『読書館』プロジェクトを立ち上げました。

いつでも、どこでも、読書に親しめる公平な新しい読書インフラを目指し、読書館は子どもたちと一緒に成長してまいります。

社　　名：株式会社エスペラントシステム
設 立 日：1979年5月1日
所 在 地：本社　千葉県流山市前平井61番地 ESSビル
代表者名：代表取締役　中村　健二
事業内容：コンピュータシステムの設計、システム開発、
インフラ環境構築、保守運用、電気工事、
LAN敷設工事、クラウドサービス等
U　R　L：https://www.ess-g.com/

読書館（どくしょかん）
読書館　検索
https://dokusyocan.jp

企画・監修：株式会社 銀の鈴社（https://www.ginsuzu.com）

ホームページは
こちらから！

CM動画は
こちらから！

トライアル版は
こちらから！

読書館（どくしょかん）

https://dokusyocan.jp

子どもたちに良書を。いつでも、どこでも。

〈お問い合わせ先〉

※記載内容は予告なしに変更することがあります。